

# 令和6年度事業計画書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和6年度は、これまでの事業実施の成果を踏まえつつ、舞台芸術公演や市民参加型事業等の文化振興事業を通して、芸術文化の振興、普及に努める。

開館4年目を迎えるアクリエひめじでは、東京二期会のオペラ『蝶々夫人』や人気アニメ『犬夜叉』オーケストラ公演、池辺晋一郎芸術監督のオリジナル企画をはじめ、演劇や古典芸能など多彩な公演を開催。シティイメージの向上、交流人口増とにぎわい創出の一翼を担っていく。また、姫路市ジュニアオーケストラ、演劇ワークショップ等、若いうちから創造的な体験に参加できる芸術文化活動の場を提供し、次世代の育成に寄与していく。

施設管理業務においては、経費の節減を図りながら、来館者の安全性の確保と市民サービスの向上を行い、適切な運営を行う。また、指定管理者として施設を有効活用して文化事業を実施することにより、来館者増と施設のPRを図る。

姫路市書写の里・美術工芸館においては、工芸を通して郷土に根付く生活文化の再発見を促し感性を育む場として、幅広い世代を対象とした企画展示及び体験教室等の育成・普及事業を実施することにより、美術工芸の振興と継承を促進する。

国際交流事業においては、海外諸国との相互理解と友好的な親善を推進し、世界に開かれた魅力ある国際都市づくりを目指す。在住外国人に向けた適時性のある情報発信と相談窓口を継続する。また、地域社会全体での受け入れ体制の充実を一層促進するため、市民に開かれた講座やイベント、地域ぐるみの国際交流事業を実施する。特に若い世代の異文化理解を深める機会として姉妹都市派遣・受入、オンライン交流等の国際交流体験による相互理解を促進し、国際交流への理解と関心を高め、国際都市姫路の環境醸成に努める。

その他、時節をとらえ柔軟に事業の形を整えて展開することにより、文化芸術・国際交流分野だけの振興にとどまらず、観光、まちづくり、教育その他関連分野との連携を深め、市民の活力ある文化的な生活の実現に寄与し、シティイメージの向上に努める。

なお、予算書内訳表の事業区分は次のとおりとする。

公益目的事業1	(略＝〔公1〕)	舞台芸術等文化振興事業
公益目的事業2	(略＝〔公2〕)	博物館学芸振興事業
公益目的事業3	(略＝〔公3〕)	文化施設の貸与及び管理運営事業
公益目的事業4	(略＝〔公4〕)	国際交流事業
収益事業1	(略＝〔収1〕)	管理運営施設等の物品販売事業
収益事業2	(略＝〔収2〕)	文化施設の公益的目的外の貸与及び管理運営事業
その他事業1	(略＝〔他1〕)	その他の文化・国際交流事業

## I 舞台芸術等文化振興事業

「育成」「普及」「鑑賞」「交流」の4機能を事業の柱として設定し、すぐれた舞台芸術の提供、地域文化の育成と支援、郷土文化の伝承と保存、芸術文化活動の振興と奨励、文化情報の収集と提供、文化団体や文化人の交流等の文化振興事業を以下のとおり実施する。

## 1 アクリエシリーズ [公1]

播磨地域の文化交流拠点として開館4年目を迎える姫路市文化コンベンションセンター(アクリエひめじ)において、大型舞台芸術公演を実施。文化の殿堂と姫路のにぎわい拠点としてのブランディングを促進し、プロモーションする。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	吹奏楽で聴く！ 平成→令和 超人気アニメ 音楽特集	R6.5.26(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	平成、令和を代表する人気アニメ音楽の名曲を、作編曲家・天野正道の指揮と、世界に誇るトランペット奏者エリック・ミヤシロのソロ、播磨国吹奏楽団と姫路市吹奏楽団による吹奏楽で演奏する、ファミリーで楽しめる迫力あるコンサート。 【指揮・作編曲】天野正道 【ゲスト】エリック・ミヤシロ(トランペット) 【演奏】播磨国吹奏楽団、姫路市吹奏楽団
2	東京二期会オペラ プッチーニ「蝶々夫人」	R6.7.27(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	姫路市出身の世界的デザイナー、高田賢三最後の衣裳デザインにより、イタリアオペラを代表する大作曲家ジャコモ・プッチーニの傑作であり、日本を舞台とするオペラ『蝶々夫人』を開催。オペラを初めて見る人にも親しみやすい作品。演出は宮本亜門、指揮はダン・エッティンガー。
3	アニメ・オーケストラシリーズ ～和田薫・犬夜叉の音楽 世界～	R6.8.18(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	アニメ『犬夜叉』の全楽曲を手掛ける作曲家・和田薫を指揮者に迎え、人気楽曲をオーケストラアレンジで演奏。 また、『犬夜叉』作品でおなじみの声優をMCに迎える。 【指揮・プロデュース・作曲】和田薫 【声優】ゆきのさつき(日暮かごめ役) 【管弦楽】パシフィックフィルハーモニア東京
4	池辺晋一郎プレゼンツ 洋画音楽コンサート(仮)	R7.1.25(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	音楽が持つ楽しさを広げるため、外国映画音楽の演奏や作品にまつわる話などで贈る、池辺芸術監督オリジナル企画。 【進行・お話】池辺晋一郎 他 【指揮】未定 【演奏】未定
5	J-POPクラシックス(仮)	R7.3.23(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	オーケストラと J-POP の実力派アーティストとのコラボレーション企画。 【出演】未定
6	ミッフィーの音楽会(仮)	未定	アクリエひめじ 中ホール	ミッフィー、歌のお姉さん、ミッフィーハーモニー楽団が届ける親子で楽しめる音楽会。小さなお子様でも安心して参加できる公演。

## 2 音楽のまち・ひめじ [公1]

姫路の街ににぎわいを創出すべく、特に音楽の分野において多彩かつ芸術性の高い鑑賞型の公演並びに参加型イベント等の開催を通して、音楽文化を振興すると共に、姫路市による「音楽のまち・ひめじ」プロジェクトを推進する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第27回 姫路ジャズフェスティバル 地元ジャズ・バンド大集合	R6.5.5(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	地元アマチュアバンドが実行委員会形式により企画・立案、広報、チケット販売を行う。 【出演】メガトーンジャズオーケストラ、サンデー・サウンズ・ジャズ・オーケストラ、スイングキャッツ、兵庫県立高砂高等学校ジャズバンド部、姫路市立灘中学校吹奏楽部、兵庫県立加古川南高校吹奏楽部 他 計11団体
2	吹奏楽楽器講習会	R6.5.25(土)	山陽中学校	吹奏楽団全体のレベル向上を目指し、楽器の基礎を学ぶ講習会を開催。姫路市中学校音楽部会、西播吹奏楽連盟の協力のもと若手音楽家育成を図る。
3	懐かしの洋楽ヒットパレード (第26、27、28回)	R6.5.30(木) R6.9.26(木) R7.2.9(日) 【年間3回】	キャスパホール	元ラジオ関西DJの三浦紘朗が当時の世相などを織り込みながら進行する、オリジナル音源によるCDコンサート。
4	姫路市ジュニアオーケストラ 第3回定期演奏会	R6.7.7(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	令和2年8月、音楽文化の育成・発展を目指し小学生4年生から25歳まで約40名の団員で結成した「姫路市ジュニアオーケストラ」の練習の成果となる定期演奏会を、名誉団長姫路市長、芸術監督池辺晋一郎とともに開催。 【指揮】栗辻 聡 【ソリスト】宮川知子(ピアノ) 【演奏】姫路市ジュニアオーケストラ
5	池辺晋一郎芸術監督シリーズ 「音楽をのぞいてみよう」 第7回シューマン 第8回ブラームス	R6.7.21(日) R6.12.7(土) 【2回】	パルナソス ホール	池辺芸術監督オリジナル企画による、作曲家を題材に音楽の楽しみ方や若手プロ演奏家育成を兼ね備えた演奏会。 【進行・お話】池辺晋一郎 【出演】 第7回:坂本樹生(バリトン)、金未卯(ピアノ)他 第8回:未定

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
6	集え！姫路城1000本のトランペット	R6.9.22(日) 【1回】	姫路城三の丸 広場	令和5年実施の姫路城世界遺産登録30周年記念「姫路城100人のトランペット」は、約3000人の観客を魅了し、多くのメディアを通して世界に発信された。そこで、公募による出演人数を増やし1000本のトランペットファンファーレから始まる演奏会を開催し、世界へ発信する。 【音楽監督・指揮】杉木峯夫 【演奏】1000人のトランペッター
7	パルナソス 朝のハーモニー	年間 【6回】	パルナソス ホール	原則第2土曜日の朝、家族揃って気軽に楽しめるコンサート。 出演者は「姫路パルナソス音楽コンクール受賞者」や新進演奏家、地元音楽家などの申し込みにより決定。出演者独自の企画による舞台づくりにより、演奏家の育成を図る。
8	ピアノシリーズ Vol.2	未定 【1回】	パルナソス ホール	若手ピアニストの育成と音楽ホールならではの音響の良さを活かした演奏会。【出演】未定
9	姫路市ジュニアオーケストラ(運営)	通年	アクリエひめじ 他市内公共施設等	芸術監督池辺晋一郎の提唱により、幅広い年齢層の若者を対象に、オーケストラへの参加と活動を通して社会性や協調性を養い、姫路市の未来の音楽文化を担う人材へと育成するため、令和2年8月に創設されたオーケストラの運営を行う。芸術監督池辺晋一郎(作曲家)、団長清元秀泰(姫路市長)、アドバイザー三浦章宏(ヴァイオリン、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)の指導のもと、アクリエひめじでの定期演奏会を始め、学校の体育館や地域のコミュニティセンターに出向いて行うミニコンサートなど、地域の中に文化交流の輪が広まる活動を行い、音楽文化の振興につなげる。
10	文化情報広報発信	通年	市内	姫路市ジュニアオーケストラの活動をはじめとする青少年への音楽普及を目指し、FM Genki 等を通じてPRを実施する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
11	音楽のまち・ひめじプロジェクト	通年	市内	市内各地において多彩な音楽事業を展開し、まちのにぎわいを創出するとともに、本市における次世代の音楽家を育成。また、音楽事業について、広く周知を図るため、ホームページ、SNSで発信を行い、音楽の力で姫路を元気にする。令和6年度は、「まちかどコンサート」、姫路城周辺施設での「ふらっとお散歩コンサート」「夏休みはじめてのフルーツ体験教室」、「親子で楽しむ0歳からのリトミックワークショップ、コンサート」、ポジティブオルガンと共に市内の小学校をまわる「アウトリーチ事業」などを企画。
12	ル・ポン国際音楽祭(姫路国際音楽祭)実行委員会関連業務	通年	市内	市民の間へのクラシック音楽を楽しむ土壌の醸成、芸術に触れることによる市民文化の振興、青少年の豊かな心の醸成を実現すると共に、姫路の魅力の世界に向けて発信することを目的として、平成24年から赤穂国際音楽祭と共同で開催するル・ポン国際音楽祭の実行委員会の一員として、市民への広報、公演の運営に参画する。

〔パルナソス育成普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第26回 姫路パルナソス音楽コンクール受賞記念 コンチェルト in パルナソス	R6.5.19(日) 【1回】	パルナソス ホール	前年度コンクール受賞者と日本センチュリー交響楽団による演奏会を副賞として実施。 【出演】池田聖香(ヴァイオリン)、細川萌絵(ピアノ)
	第27回 姫路パルナソス音楽コンクール	R6.6.22(土) 管楽器本選 R6.6.23(日) 声楽本選 【2回】	パルナソス ホール	【指揮】西谷亮 【演奏】日本センチュリー交響楽団 将来性豊かな才能あるアーティストの発掘と、姫路地域とゆかりを持ちながら今後の音楽活動の支援を目的とするコンクール。
	第27回 姫路パルナソス音楽コンクール受賞者演奏会	R6.10.20(日) 【1回】	パルナソス ホール	審査員長は芸術監督の池辺晋一郎が務め、更なる音楽的レベルの向上と若手演奏家の活動支援の一助を目的に実施。
2	第24回 上田晴子ピアノスクール「マスタークラス」	R6.7.26(金) ～7.29(月) 【4回】	パルナソス ホール	講師は、上田晴子(パリ国立高等音楽院室内楽科教授・ピアノ科准教授)。ピアノのソロとアンサンブルの公開レッスン。 技術面だけでなく、演奏家としての心構え、音楽性にまで踏み込んだ密度の濃いクリニック。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
3	バロック in 姫路 バロック室内楽の愉悅	R6.11.17(日) 【1回】	パルナソス ホール	ホールの特長、音響の良さを生かし、パルナソスホールが所蔵するチェンバロを活用しオリジナルのバロック演奏会を開催。 【出演】荒木優子(バロック・ヴァイオリン)、三宮正満(バロック・オーボエ)、村上由紀子(バロック・ファゴット)、大塚直哉(チェンバロ)
4	オラトリオ 「メサイア」Vol.6	R7.3.16(日) 【1回】	パルナソス ホール	オルガンやチェンバロなどホール所蔵の楽器全てを使い、ホール縁のアーティストによるオーケストラと一般公募したソリストと合唱団によるヘンデルのメサイア全曲の市民参加型演奏会を開催。 【指揮】大塚直哉

〔パルナソス楽器普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	オルガン振興事業 オルガン講座・1日体験 オルガンシリーズ Vol.17 オルガンシリーズ Vol.18 オルガンシリーズ Vol.19	通年 R6.4.21(日) R6.9.29(日) R7.1.19(日) 【各1回】	パルナソス ホール	ホールのシンボルであるパイプオルガンの振興を図り「オルガン講座(通年コース(5クラス)、1日体験)」「オルガンコンサート」等を実施。 【講師】長田真実(ホールオルガニスト)
2	0歳からのオルガン クリスマスコンサート	R6.12.15(日) 【1回】	パルナソス ホール	パイプオルガンの振興と普及のため、パルナソスホールオルガニストの企画によるオリジナルのクリスマス演奏会。ファミリーで楽しめるよう年齢制限を設けず、一般的なコンサートでは入場が難しい0歳児から参加できる。 【出演】長田真実(ホールオルガニスト)他
3	チェンバロ講座	通年	パルナソス ホール	チェンバロの活用と普及のため、大塚直哉(チェンバリスト、東京藝術大学教授)による「チェンバロ講座」、高橋千恵による入門コース、1日体験、佐久間朋子(調律師)による調律レッスン、湯浅宣子によるチェンバロ演奏に密接な関係のある「バロックダンス講習会」を実施。

〔交響詩ひめじ普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第35回「交響詩ひめじ」 合唱コンクール	R7.2.2(日) 【1回】	パルナソス ホール	市制100周年を記念して制作した「交響詩ひめじ」を歌い継いでいくための合唱コンクール。 【審査員】池辺晋一郎(芸術監督、「交響詩ひめじ」作曲者)、矢田正一(兵庫県合唱連盟副理事長)、林裕美子(声楽家)
	「交響詩ひめじ」公開合唱 ワークショップ	R6.12.8(日) 【1回】	パルナソス ホール	また、コンクールに先立ち、池辺晋一郎による公開合唱ワークショップも開催。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
2	「交響詩ひめじ」演奏会	R7.3.9(日) 【1回】	パルナス ホール	「交響詩ひめじ」の普及を目的とした、2月の合唱コンクール受賞団体とオーケストラによるジョイントコンサート。 【お話】池辺晋一郎 【指揮、演奏】未定

### 3 市民文化高揚事業

演劇、古典芸能等の分野において、芸術性の高い鑑賞型の舞台公演を開催するほか、各種の振興事業を実施する。

#### 〔演劇、古典芸能、大衆芸能〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第52回 姫路落語会 〔公1〕	R6.8.17(土) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	文化センター開館から数えて今回52回目を迎える、桂米朝一門の豪華メンバーによる落語会。
2	第29回 キャスパ能 〔公1〕	R6.8.25(日) 【1回】	キャスパホール	能楽は、歌舞伎や人形浄瑠璃文楽と共にユネスコ無形文化遺産として世界に誇る日本の代表的な古典芸能である。江崎家をはじめとする地元在住の能楽師が加盟する姫路能楽会と協力し、本物の舞台を市民に提供する。
3	音楽劇「空中ブランコのりのキキ」 〔公1〕	R6.8.31(土) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	別役実の傑作童話を原作とした世田谷パブリックシアターの新作。構成・演出に野上絹代を迎え、演劇・歌・音楽・サーカス・ダンス・アクロバットといったさまざまなアートの要素が詰まった作品を上演する。
4	第33回 こころの祭 姫路 〔公1〕	R6.11.11(月) 【1回】	市内各所	姫路の隠れた文化をさらに掘り下げるため、自宅、神社、仏閣などを無料で開放していただく全国でもユニークな催し。公募制。
5	第33回 キャスパ寄席 〔公1〕	R6.11.23(土) 【1回】	キャスパホール	会館オープン当初から毎年開催している桂米朝一門の中堅、若手による落語会。演目は、会場の雰囲気により決定。
6	キャスパワークショップシリーズ 「戯曲創作ワークショップ(仮)」 〔公1〕	R6.6.2(日) R6.6.9(日) R6.7.14(日) R6.7.28(日) 【4回】	アクリエひめじ 会議室	劇作家・演出家の角ひろみ氏を講師に迎え、全4回のプログラムで上演時間30分ほどの戯曲を創作するワークショップ。高校生を対象とし、戯曲創作のおもしろさを体験してもらう。兵庫県高等学校演劇研究会西播支部などとも連携予定。
7	2025文化交流フェスティバル 〔公1〕	R7.3.21(金)	アクリエひめじ 小ホール	姫路市芸術文化賞授賞式を実施。
8	文化事業連絡会 〔他1〕	年間	県内文化会館	近隣の文化会館との情報交換と交流や今後の連携公演などを計画。
9	友の会事業 〔他1〕	通年		財団事業の入場券販売促進を目的として設立した友の会の運営を行う。また、地域の文化人、文化団体、市民等財団以外が主催となつて行う公演チケットの受託販売を行う。

#### 4 総合文化雑誌「BanCul」(バンカル)の発行 [公1]

「BanCul」を継続発行し、播磨の文化を全国へ向け発信する。127号より電子書籍も同時発行。  
季刊各2, 300部

- ① 132号(夏号) 特集:播磨の空を楽しむ
- ② 133号(秋号) 特集:播磨の日本遺産(仮)
- ③ 134号(冬号) 特集:播磨の日本遺産Ⅱ(仮)
- ④ 135号(春号) 特集:未定(街道特集予定)

#### 5 「文化情報姫路」の制作 [公1]

姫路市近隣における舞台、美術、文学等の催物案内、情報を掲載した「文化情報姫路」を毎月制作し、市民に公開する。紙面とウェブサイトを通じたデジタルデータでの提供を行う。

発行部数毎月4, 000部

#### 6 文化活動への後援名義等の使用許可、助成等 [公1]

姫路市の文化向上に寄与すると認められる団体や個人が実施する芸術文化活動に対して、財団の後援名義の使用を許可するとともに、年間2回の公募を行い、審査のうえ、事業費用の一部を助成金として交付し、芸術文化活動の活発化を図る。

#### 7 播磨学研究助成 [他1]

姫路市及び播磨地域の歴史、文化の学際的研究を推進するために、播磨学研究所が実施する各種の事業活動に対し、助成金を支出する。

#### 8 女流王位戦助成 [他1]

女流棋士によって競われる将棋のタイトル戦、予選を勝ちあがった挑戦者との5番勝負の第1局を姫路に誘致、市民を対象とした大盤解説等を実施し、市民文化の向上と姫路市のPRに努める。

【開催日】6月12日(水) 【開催場所】夢乃井(大盤解説は姫路キャスパホール)

#### 9 芸術文化賞選考 [公1]

姫路市を中心に活躍、若しくは姫路市の芸術文化の振興に貢献した個人又は団体を顕彰するために、姫路市芸術文化賞の選考を行う。

【授賞式】3月21日(金)

#### 10 姫路キャスパホール指定管理自主事業 [公1]

姫路キャスパホールの指定管理にともなう文化事業を実施する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	懐かしの名作映画 In CASPA	R6.6.13(木) R6.10.17(木) R7.2.20(木) 【3回】	キャスパホール	指定管理事業の一環として、利用者の少ない平日の午前・午後区分を有効に活用する。懐かしい名作映画を市民に提供。午前と午後で作品を変えて1日2本、計6作品を上映する。

#### 11 姫路国際ヴァイオリンコンクール開催調査事業(仮) [公1]

国内のみならず、海外から幅広い年代が参加できる国際的なコンクールの開催検討に向けての調査事業。

## II 博物館学芸振興事業

姫路市書写の里・美術工芸館において、企画展や体験教室等の学芸振興事業を実施する。

## 1 企画展 [公2]

NO	展覧会名	会期	内容
1	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 岩手県の諸玩具	R6.4.6(土) ～8.15(木) 114日間	盛岡・花巻のチャグチャグ馬コやこけし、花巻の土人形や忍び駒、金ヶ崎の六原はりこなど約70点を展示。
2	【開館30周年記念・春季特別展】 開館30年のあゆみ—館蔵 名品展	R6.4.13(土) ～7.1(月) 70日間	当館は宮脇檀(みやわきまゆみ)設計の建物で平成6年7月1日に開館し、今年で30周年を迎える。2万3千点をこえる館蔵品から厳選した作品100点を公開。歴代特別展ポスターなどもあわせて展示。 ※7月1日(月)は開館30周年記念日のため臨時開館する。
3	【開館30周年記念・夏季特別展】 夏休み子どもミュージアム —江藤雄造さんと漆であそ ぼう—	R6.7.6(土) ～9.1(日) 49日間	夏休みの小中学生に向けた展覧会シリーズ11回目となる今回は「漆」がテーマ。伝統的な蒔絵(まきえ)技術で現代の生活空間を彩る活動を行う地元作家の江藤雄造の作品と建物、館蔵品とのコラボレーションを実施。
4	【所蔵品展①】 清水公照の世界	R6.7.6(土) ～10.20(日) 91日間	清水公照(明治44年～平成11年(1911-1999)・姫路市出身)は、奈良東大寺最高位の別当を務め、「すみ・いろ・つち」と題し書や墨画、泥仏(どろぼとけ)と呼ばれる陶芸作品を制作した。これらの名品を紹介。
5	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 広島県の諸玩具	R6.8.17(土) ～12.19(木) 107日間	三次人形や宮の峡(かい)人形、福山の常石はりこ、廿日市はりこ、宮島の鹿猿や土鈴、庄原の中国山地土鈴など約80点を展示。
6	【開館30周年記念・特別展】 2024年播磨工芸美術展	R6.9.7(土) ～10.20(日) 38日間	播磨在住の現代工芸作家グループ「播磨工芸会」による陶芸・染織・漆芸・革工芸の新作約30点を展示。併せて工芸分野の作品を広く公募し、審査のうえ優秀作品を展示する公募部門を設け、新人工芸作家の育成・発掘を図る。
7	企画展 「書写の里・美術工芸館イ ラストコンクール(里コン) 展」	R6.9.14(土) ～9.29(日) 14日間	館内の作品や屋外の自然に親しむ目的で、写生(イラスト)コンクールを開催。応募イラストは館内に展示し、優秀作品には賞金を贈呈。
8	【開館30周年記念・秋季特別展】 大村雪乃展—丸シールア ートの世界	R6.10.26(土) ～12.24(火) 51日間	大村雪乃は美術大学在学中に文房具の丸シールで夜景を表現する絵画を発表し、素材の意外性とビジュアルの美しさで平成24年 Tokyo Midtown Award にてオーディエンス賞を受賞。以降美術家として国内外問わず多くの作品を発表している。本展では丸シールアート作品約50点で、その面白さや表現する楽しさを紹介する。当館オリジナルの来館者参加型作品も計画中。
9	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 山梨県の諸玩具	R6.12.21(土) ～R7.4.3(木) 76日間	甲府の信玄だるまや福竜、甲州土鈴の虫切り鈴や弓張鈴、甲府土鈴の葡萄唐草魔除鈴など約80点を展示。
10	【所蔵品展②】 凧凧あがれ！展	R7.1.7(火) ～1.19(日) 12日間	正月の伝統行事の凧揚げのように郷土玩具から各地の凧を展示室いっぱいに掲げて展示する。

NO	展覧会名	会期	内容
11	【開館30周年記念・新春特別展】 日本のガラス展	R7.1.25(土) ～4.13(日) 66日間	ガラスによる創作活動に携わる人々によって日本で初めて創設された「日本ガラス工芸協会」が3年毎に開催し、16回目となる「'24日本のガラス展」(令和6年9月～)の兵庫巡回展。新しい表現や技法に挑戦し続ける現代ガラス作品約80点を通してその魅力に迫る。
12	私のいっぴんギャラリー	通年	公募により、工芸分野の作品・コレクションを最長2週間ごとに一品(いっぴん=逸品)ずつ展示。

## 2 イベント、各種体験教室の実施 [公2]

当館及び周辺施設への観光者の増加を図るため、自然豊かな書写山の魅力を発信し、関係団体と連携の上、季節を通じて各イベントを実施する。

- ① 書写山新緑まつりイベント 4月下旬～5月上旬
- ② 開館記念日(30周年)イベント 7月7日(日)
- ③ 秋季の観光促進イベント 10月下旬～11月上旬
- ④ 書写山もみじまつりイベント 11月中旬

また、陶芸、染織、漆工芸、版画、工作教室など、見るだけでなく体験できる教室を通年で実施する。

## 3 伝統工芸の製作実演 [公2]

姫路の各伝統工芸の魅力を紹介する目的で、職人による製作実演を館内で実施する。

【実演】姫路はりこ、姫路こま、姫山人形、唐木指物、蒔絵・漆塗り、こま・おもちゃ等の製作

【実演日】土曜日、日曜日、祝日(一部不定期)

## 4 美術工芸館売店事業 [収1]

常設展や企画展の付帯事業として、図録等関連商品の販売を行う。

### Ⅲ 国際交流事業

地域ぐるみの国際交流を推進し、多文化共生社会の実現を図るため、地域住民への国際教養の普及啓発、海外都市との友好交流、国際交流情報の収集と提供、外国人受入体制の整備及び在住外国人との交流などの事業を実施する。

#### 1 地域住民への国際教養の普及啓発に関する事業 [公4]

##### (1) 国際交流ふれあい教室

在住外国人を講師に招き、講演や料理等を通して異なる文化・習慣を持つ人々が地域に在住していることを知ってもらい、地域の国際化について考える機会を提供する。

また、地域で暮らす外国人と市民の相互理解を図り、暮らしやすい地域づくりを促進する。年4回実施予定。

##### (2) 国際理解出前講座

在住外国人や海外生活経験者を市内の公立小中高等学校や公民館等へ派遣し、スライドなどを用いた講演を通して、市民に国際理解を深める機会を提供する。年27回実施予定。

また、多文化共生マネージャーの資格を持つ財団職員が講師となり、学校や公民館等で多文化共生に関する講座を実施する。随時実施。

##### (3) 国際理解映画上映会

映画鑑賞を通じて、国際問題について考える機会や異文化理解を深める機会を市民に提供する。

#### 2 海外諸都市との友好交流に関する事業 [公4]

##### (1) 姉妹都市等友好親善事業

姉妹都市等との友好交流を通して、市民間の交流、市民の異文化理解を促進し、文化の多様性を尊重する地域社会の発展を推進する。

- ① 海外からの来姫者対応(随時)
- ② クリチバ市からの姉妹都市提携40周年記念訪問団対応
- ③ ヴァヴェル城からの姉妹城提携訪問団対応
- ④ クリチバ市姉妹都市提携40周年記念訪問団派遣

##### (2) 青少年交流事業

姉妹都市でのホームステイや姉妹都市の青少年等とのオンラインでの交流等を通して異なる文化を理解し、お互いの違いを認めながら共生できる次代を担う青少年を育成する。

###### ① 青少年派遣

姉妹都市名	派遣者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	7月～8月	2週間
アデレード市	高校生	5	7月～8月	2週間
昌原市	中学生	10	7月～8月	1週間
太原市	中・高校生	10	7月～8月	1週間

###### ② 青少年受入

姉妹都市名	受入者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	7月	2週間
アデレード市	高校生	5	9月～10月	2週間
昌原市	中学生	10	12月～1月	1週間
太原市	中・高校生	10	8月	1週間

③ 青少年交流

ア 海外姉妹都市等オンライン交流

中・高校生が姉妹都市等の青少年等とオンラインで交流することにより、友好を深めるとともに異文化理解を促進する。

イ 子ども国際交流スクール

小学生が海外姉妹都市、多文化共生、姫路の文化等について学習する。またオンラインで海外姉妹都市等との交流を図る。海外諸都市との友好交流の担い手を育成することを目的として実施する。

④ 派遣生 OB への活動支援(随時)

3 国際交流に関する調査研究及び情報の収集並びに刊行物の発行提供に関する事業

(1) 情報提供事業 [公4]

日本語を読んだり話したりできないことによる在住外国人の情報のハンディキャップを補うため、外国語放送・新聞では得ることのできない地域の情報(行政、教育、経済、社会、生活等)を母国語等で提供し、暮らしやすい環境づくりを行う。

① 外国語生活情報誌「VIVA! ひめじ」発行(年4回)

在住外国人に向け、6か国語※(日・英・スペイン・ポルトガル・ベトナム・中国)で生活情報を提供する。また、編集ボランティアと翻訳ボランティアの意見交換、交流を行う「VIVAの集い」を年1回開催する。

※日本語は、通常版とやさしい日本語版で発行する。

② ウェブサイトの運営

日本語に不慣れな外国人へも速やかな情報提供を図るため、利用のしやすさに配慮したウェブサイトを通して、イベントの告知及び報告、在住外国人のための生活情報等を提供する。また、姫路市の月刊広報誌「広報ひめじ」の誌面から、外国人に必要な記事を選び、やさしい日本語に翻訳してウェブサイトで公開し、広報誌とサイトをQRコードでつなぐことによりモバイルで内容を把握できるよう提供する。

(2) 外国語放送による情報発信 [公4]

FM Genki でベトナム語により生活情報等を提供する。毎週1回。5分程度。

(3) 機関紙等の発行 [公4]

機関紙及び海外姉妹都市青少年交流事業報告書を発行し、事業実施状況を報告する。

種類	発行回数及び部数		内容
機関紙「Hello! Himeji」	年1回	1,500部	事業の紹介等。賛助会員等へ郵送する他、イベント開催時に配布。
機関紙「SHIRASAGI」	年3回	各400部	最新のイベント情報及びイベントレポート。賛助会員等へ郵送。
海外姉妹都市青少年交流事業報告書	年1回	1,500部	青少年派遣・受入学生の体験報告書。賛助会員、派遣生及び各学校等へ配布。

(4) 賛助会員への通知 [他1]

機関紙、イベントの案内等をダイレクトメールにより送付する。

4 外国人受入体制の整備及び在住外国人との交流に関する事業 [公4]

(1) 在住外国人のための日本語講座の開催

① 在住外国人のための日本語講座

地域や職場で必要な会話や生活習慣を学ぶために日本語学習の機会を提供し、言葉の面から生活支援を行う。初級6クラス、中級1クラス各20名。年3期(5~7月/9~11月/12~3月)各10回開催予定。

② 日本語ひろば・日本語ひろばキッズ・日本語ひろばキッズ+

日本語ボランティアに活動の場・機会を提供し、生活に必要な日本語学習を希望する在住外国人の細かなニーズ(時間、レベル、目的)に対応した日本語学習支援を行う。また、在住外国人児童・生徒の居場所づくりを行う。

(2) 市民のための外国語講座

市民に外国語を学習する機会を提供し、市民の異文化理解を図る。姫路獨協大学との共催事業。

(3) 日本語学習支援ボランティア養成講座

日本語ひろばや地域の日本語教室で活動する日本語学習支援ボランティアを養成するため、日本語指導ボランティアとしての心得や日本語教授法についての基礎講座を開催する。

(4) ボランティアステップアップ学習会

市民及び登録ボランティアを対象に、ボランティア活動の更なるステップアップを目指すための学習会を開催する。年2回実施予定。

(5) 外国人相談センター

多言語による生活相談を実施し、在住外国人の生活面での問題解決を支援する。相談員が話すことができない言語でも、翻訳機を使って相談に応じる。

開催場所	曜日	時間	相談員が話せる言語
市民相談センター (市役所1階)	月～金曜日	9時～12時、13時～17時	日本語、英語
		13時～17時	ベトナム語
	火曜日	13時～17時	中国語
		13時～16時	ポルトガル語、スペイン語
城東町総合センター	火曜日	13時～17時	ベトナム語
高木総合センター	水曜日	13時～17時	ベトナム語
見野の郷交流館	木曜日	13時～17時	ベトナム語

※ 休日及び年末年始を除く

(6) 国際交流フェスティバルの開催

各国料理模擬店、多文化共生を考えるワークショップ、各国の民族舞踊や音楽の紹介、世界の遊び、民族衣装やアポリジナルアート体験などのイベントの開催を通して、市民の異文化交流・理解を図る。

【開催日】10月27日(日)

【会場】大手前公園

(7) 日本語スピーチコンテストの開催

日本語を母語としない在住外国人に日本語学習の成果を発表する機会を提供するとともに、市民に多文化共生社会について考えるきっかけを提供する。

【開催日】2月16日(日)

【会場】イーグレひめじ あいめっせホール

5 国際交流関係団体の連携及び支援に関する事業 [他1]

在住外国人への多様な支援につなげるため、国際交流推進に係るボランティアを募り、活躍の場を提供すると共に交流連携を推進し、その活動を支援する。

(1) 市民ボランティアの登録推進

広く一般市民を対象に、通訳・翻訳、日本語指導のボランティア登録を随時受け付け、国際交流に関する情報と公益活動の機会を提供する。

(2) 市民ボランティアによる事業の推進

登録ボランティアが在住外国人支援のために主体的に企画・運営する事業の、実施と活動の支援を行う。

また、ボランティアは海外姉妹都市青少年交流事業において、青少年派遣時に研修アシスタント、受入時に財団プログラムに参画する。

【推進する事業の例】

① ボランティアによる日本語学習者支援

② ボランティアによる在住外国人向け情報誌の制作(企画・取材・翻訳・編集)

(3) 地域交流助成事業

市内で国際交流・相互理解を図るための事業を実施する団体に助成金を交付する。また、姫路市内で実施される国際交流事業に対して後援名義の使用を許可する。

## IV 施設管理運営事業

指定管理者制度の導入に伴い、制度の趣旨や公立文化施設としての使命を理解し、運営経費の節減に努めるとともに、利用者へのサービスに徹し、使用率、収支比率の向上を目指す。また、管理施設内において、前述のようなすぐれた舞台芸術の提供、市民参加型の事業等を実施する。また、安全対策のノウハウを蓄積し、施設利用者に安全性の高い施設を提供することにつながる。

文化事業への貸出は、公益目的事業3。文化事業以外への貸出は、収益事業2で管理する。

### 1 姫路キャスパホール(指定管理施設)の管理運営

(1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付事務)

適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。

(2) 管理運営経費の節減、光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。

(3) ウェブサイトを常に更新し、利用者にとって使用しやすい身近な施設となるよう広報に努める。

### 2 パルナソスホールの管理運営

(1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付等事務)

適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。

(2) 管理運営経費の節減、光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。

(3) ウェブサイトを常に更新し、利用者にとって使用しやすい身近な施設となるよう広報に努める。